

## 令和7年度 第1回地域連携推進会議 議事録

### 1. 開催概要

- ・事業所名：ふれんど3
- ・所在地：石川県かほく市笠島イ1-1
- ・開催日時：令和7年8月27日（水） 13:00～15:00
- ・開催場所：グループホームウイズ上田名 相談・会議スペース

### 2. 出席者

#### 【事業所】

- ・管理者
- ・サービス管理責任者2名
- ・相談支援専門員

#### 【外部委員】

- ・利用者代表
- ・利用者家族代表
- ・民生委員児童委員
- ・関係機関2名
- ・かほく市障害福祉課

※地域との連携及びサービスの透明性を目的として外部委員に参加いただいた。

### 3. 協議内容

#### (1) サービスの透明性及び質の確保について

事業所より、グループホームの運営状況及び日常生活支援の内容について説明を行った。利用者が地域の中で安心して生活できるよう、世話人による生活支援（食事提供、健康管理、服薬確認、金銭管理支援、生活相談等）を実施していることを報告した。また、サービスの質の向上を図るため、以下の取組みを行っていることを説明した。

- ・職員研修の実施
- ・支援記録の共有と支援内容の見直し
- ・事故防止・再発防止の取組み
- ・苦情相談窓口の設置

\*委員からは、地域との交流を持つことが地域理解の促進につながるとの意見があった。

#### (2) 地域との連携について

地域に開かれた事業所運営を目指し、地域住民や関係機関との連携について意見交換を行った。事業所からは以下の取組みを報告した。

- ・地域住民への事業所説明
- ・地域清掃活動への参加（太田ホーム）
- ・医療機関及び相談支援事業所との連携
- ・災害時の避難体制の整備

\*委員からは、災害時における地域との協力体制の構築が望ましいとの意見があり、  
今後は地域防災活動への参加等について検討していくこととした。

### (3) 入居者の権利擁護について

入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重した支援を行うことが重要であることを共有した。

●事業所では以下の取組みを実施している。

- ・個別支援計画に基づく支援
- ・入居者本人の意思決定の尊重
- ・虐待防止委員会の設置
- ・職員への虐待防止研修の実施
- ・苦情相談体制の整備

\*今後も入居者の権利擁護を重視した支援を継続していくことを確認した。

### 4. 会議で出た主な意見

- ・地域住民との交流の機会を設けるとよい
- ・災害時の地域協力体制の整備が重要
- ・入居者が地域で安心して生活できる環境づくりが必要

### 5. 今後の取組み

本会議での意見を踏まえ、以下の取組み内容を進める。

- ・地域行事への参加等による地域交流について検討する。
- ・災害時における地域との連携体制の強化について検討する。
- ・職員研修による支援の質の向上
- ・入居者の権利擁護のさらなる推進

### 6. 次回会議予定

令和8年8月頃予定